

2024年度「デジタルヘルス事業化支援補助事業」（札幌市補助事業）補助金交付決定事業者一覧

No.	事業名称 および 事業概要	企業・団体名
1	<p>計算流体力学(CFD)による先天性心疾患の血流評価法の開発</p> <p>心臓病における血流評価は病態や予後予測につながる新たな指標である。しかし高額な機器や解析の複雑さのため、一般には普及していない。我々は Computational Fluid Dynamics と 4D flow MRI を用いて、先天性心疾患における簡易的な血流評価法の確立に向けて開発を行う。</p>	株式会社 AIS 北海道
2	<p>子宮内膜癌におけるミスマッチ修復状態の予測を用いた AI システムの開発</p> <p>基本的な病理組織染色である HE 染色したサンプルを AI 技術によるクラス分類により、子宮内膜癌のミスマッチ修復が正常な状態であるかを判定する学習器をこれまで研究開発してきた。今回、ホールスライドイメージを活用した複数枚の画像群を分類し、その結果を確率マップとして合成、総合的に評価するシステムの開発を目指す。</p>	合同会社 GomesCompany
3	<p>認知症の改善効果が期待できる業務用デジタル低周波治療器の開発</p> <p>高齢者の筋力低下の予防等に使用される低周波治療器の出力に現在マサチューセッツ工科大学等で認知症の症状改善の効果が確認報告されているガンマ帯域の脳波に相当する神経刺激波をデジタルシミュレーション技術を使って重畠させ、施術することで認知症の症状改善効果が期待できる全く新しい低周波治療器を開発する。</p>	株式会社徳川システム
4	<p>光診断薬検査全自動化パッケージプログラムのモジュール要素開発</p> <p>光診断薬検査は、がん細胞の薬剤感受性を 1 細胞単位で判定する次世代医療技術である。その高精度化には、細胞の選別から実際の判定に至るまで、観察者の目視に依存する過程を自動化し、人的エラーを排除する必要がある。本事業では、AI 搭載画像識別ツールを含む診断プロセスを自動化するモジュールを開発する。</p>	HILO 株式会社

※五十音順

◆応募件数 6 件

◆採択件数 4 件

◆補助金総額 9,721千円